

## アメリカ最前線の訴訟弁護士から学ぶ

※米国人弁護士は、電話会議システムを通じての講演となります

# 「米国IP(知財)訴訟」、「AI法務」、「カルテル対応」、「腐敗防止法(FCPA)対応」、「PL訴訟対応」

の重要ポイント

※講師とご同業の方のご参加はお断りする場合がございます。※最少催行人数に満たない場合、開催中止とさせて頂く場合がございます。

日 時▶ 2019年 2月 6日(水) 9:30~12:30

会 場▶ 企業研究会セミナールーム(東京:麹町)

《ご参加頂きたい方》

《開催要領》

法務部門、知的財産部門など関連部門のご担当者で、米国における訴訟実務の最新情報に関心のある方 (※電話会議システムによる米国人弁護士の講演は英語で行います。)

講師

芝綜合法律事務所 弁護士・弁理士・米国弁護士 牧野和夫 氏 【会場来場】

講師

Trautman Sanders 法律事務所 特許弁護士 Louis DelJuidice 氏 【電話会議システムによる講演】

1981年早稲田大学法学部卒、いすゞ自動車(株)入社。General Motors Institute 経質管理課程修了。ジョージタウン大学セコースタール法学修士号。 1992年米国ミシガン州弁護士登録。1981年~1997年いすゞ自動車(株)選長・審議後、1997年~2000年アラブルコンピュータ(株)法務部長、2000年~芝 海衛後、1981年~1997年~2000年至芝 当新会长进事務所顧問、2001年~2004年内閣司法制度改革推進本部法曹兼成僚 計合法律事務所顧問、2001年~2004年内閣司法制度改革推進本部法曹兼成僚 大学院、関西学院大学大学院、募財会、法学部、明治学院大学法学部、駒澤大学法学部の各基代講師を経て採購、法律疾語や天文契約者に関する著書多数、

知的財産分野のバートナー弁護士であり、電気機械、携帯電話、コンピュータ および医療機器分野 (ビジネスメンッド特許) DD. オーディ A模器、携帯電話 話、デジタル著作権管理 (DRM)、電子透かし、インターネットコンテンツプロ ボーデンタル著作権管理 (DRM)、電子透かし、インターネットコンテンツプロ バイダ・デジタルカメラ 月光学機器、切削工具、送标機、吸収性効品、半導体 同間内の影話板、および回路基板コネクタ技術)の訴訟・紛争解決及び法的助 言に従事しています。学歴 Pace University, J. D., magna cum laude (首席 卒業)、2001 Lehigh University, M. S., 1993

#### 《申込方法》 当会ホームページ(https://www.bri.or.jp)からお申し込み下さい。

企業研究会Q 検 索

■受講料: 1 名( 税込・資料代含

※申込書をFAXでご送信いただく際は、ご使用のFAX機の使用方法(O発信の有無など)を ご確認の上、FAX番号をお間違えないようご注意ください。

正会員 34,560円(本体価格32,000円) 一般 37,800円(本体価格35,000円)

《事業:	コード:	182028-0	303	>	米国訴訟の重要ポイント					
ふりがな 会社名										
住 所	₸									
TEL						FAX				
ふりがな ご氏名							所役	属職		
E-mail										

※申込書にご記入頂いた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業のご案内をお送りする際に利用させて頂きます。

■申込・参加要領 : 当会ホームページからお申込みください。FAX、または下担当者宛 E-mail からもお申込み頂けます。 後日 (開催日1週間~10日前までに) 受講票・請求書をお送り致します。

※よくあるご質問(FAQ)は当会 HPにてご確認いただけます。([T0P]→[公財セミナー]→[よくあるご質問]) ※お申し込み後のキャンセルはお受け致しかねますので、ご都合が悪くなった場合、代理出席をお願いします。

■お申込・お問合わせ先: 企業研究会 公開セミナー事業グループ 担当/民秋・川守田 E-mail:tamiaki@bri.or.jp TEL: 03-5215-3514 FAX: 03-5215-0951 〒102 - 0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR 麹町ビル 2 F •

## ・・・・・・・プログラム・・・・・・・

### ■開催にあたって■

アメリカの知的財産分野でトップファームである Trautman Sanders 法律事務所のニューヨーク事務所のパートナーである、Louis DelJuidice(ルイス・デルジュディス)弁護士による特別セミナーを開催いたします。

アメリカ進出企業が知っておくべき「米国IP(知財)訴訟」、「Al法務」、「カルテル対応」、「腐敗防止法 (FCPA)対応」、「PL訴訟対応」の各分野の重要ポイントを分かり易く説明いたします。 電話会議システムで Trautman Sanders 法律事務所の全米 4 か所(ニューヨーク事務所、アトランタ事務所、サンフランシスコ 事務所、リッチモンド事務所)と企業研究会のセミナールームとを繋いて、Louis DelJuidice 氏のほか、各担 当パートナー弁護士からポイントを簡潔にご説明いたします。

アメリカ最前線の訴訟弁護士から米国訴訟の最新情報を仕入れて米国法務に備える良い機会です。セミナーは、牧野弁護士が各パートナー弁護士に問い掛けてそれに答えて戴くミニ・ディスカッション形式で進めます。最新情報の習得だけでなく、アメリカ法の基礎的知識や英語力(法律英語)の確認の機会にもなります。(※セミナールームへの来場は牧野弁護士のみとなります。)

- 1. アメリカ訴訟の最先端問題と対応戦略(ルイス・デルジュディス弁護士)
  - なぜ原告(特許権者)はテキサス州東部地区連邦裁判所(Eastern District of Texas)へ提訴してくるのか?
  - Patent Troll の最新動向と対応
- 2. A I 技術とアメリカ法律事務所の実務(訴訟手続、契約・相談実務への影響) (ルイス・デルジュディス弁護士)
- 3. 反トラスト法(独禁法)・カルテル規制への対応(アンジスカ弁護士)
- 4. 腐敗防止法(FCPA)への対応(ラビン弁護士・ラーマン弁護士)
- 5. PL訴訟への対応 (マオ弁護士)
- 6. その他最新情報・参加者との意見交換・質疑応答

※最少催行人数に満たない場合、開催中止となる場合がございます。

裏面もご覧下さい! - 株のパンフレットで 2種類のセミナーをご案内しております